

実務経験のある教員等による授業科目

シラバス

楽器ビジネス学科

ギタークラフト専攻

授業科目		授業時数
クラフト講義		62

学年	学科	専攻
1	楽器ビジネス学科	ギタークラフト専攻

担当講師(プロフィール)	
横山 友之 豊かな現場経験をもとに、クラフトマンとして必要な知識や技術を伝授。アーティストからの信頼を得るような考え方の育成にも力を注ぐ。	

前期	
到達目標	
図面作成の基礎知識 製図の完成度 1作目STの製作工程の理解度 刃物の仕立て・工具の使用方法についての理解度	

評価方法	
筆記試験・実技試験・実習評価(課題評価)・小テスト・その他	

授業計画		実施内容
1	1作目の製作工程について	スタンダードなSTについて学び、大まかな工程やルーターの使い方などをレクチャーします。
2	1作目の製作工程について	基準線、センターラインの決定、図面をもとに各ザグリ位置を確認しザグリ工程の準備を行います。
3	刃物研ぎについて	刃物、鉋の各部名称や砥石の種類・扱い方について紹介し、刃物研ぎの手順を学びます。
4	木地研磨、マスキングなど塗装の準備について	木地研磨の必要性を解説、実際の木地研磨の手順やマスキングすべきポイントの確認、マスキングの方法を学びます。
5	塗料、塗装について	ラッカー系とウレタン系塗料の違いと各塗料の働きについて解説。またカラーリングの手順についてヤガンの使用方法についても学びます。
6	2作目JB、PBについて	スタンダードなJB、PBをはじめ、ベースについて紹介し、2作目JBまたはPBの企画を行います。
7	図面の書き方、ジグについて	図面を書くときの注意点や基本的な製図方法を紹介。併せて、ジグの製作方法も学びます。
8	2作目JB、PBの図面を製図しよう①	ギター/ベース特有の設計方法について解説。2作目の作品図面を例に、実際に楽器を設計していきます。
9	塗装後の仕上げ工程	バフを使った艶出しなど、塗装後の仕上げ工程について解説し、1作目艶出し工程の準備を行います。
10	2作目JB、PBの図面を製図しよう②	ピックアップの位置によるサウンドの変化を解説。2作目のピックアップの位置を決め、コントロール系ザグリの製図を行います。
11	2作目JB、PBの図面を製図しよう③	楽器製作時に必要なジグ製作について解説、2作目図面をジグ製作に有効な製図になっているかを確認、修正します。
12	木材、木取りについて	楽器製作に使用される材木の種類と各木材の特徴、木材の製材方法などを学びます。
13	ギター、ベースの各パーツについて	ギター/ベースに使用される各パーツの名称を学びます。また、1・2作目に使用したパーツを例に、日本を代表するパーツメーカーGOTOHの製品について解説します。
14	ギター、ベースの各パーツについて	ギター/ベースに使用される各パーツについて、有名メーカーとその代表的なモデルなどを学びます。
15	前期試験	前期「クラフト講義」にて学んだ知識を筆記試験形式で確認し、理解を深めます。
16	ギター、ベースのコントロールについて	ギター/ベースにおいて、代表的なモデルのコントロールを紹介、サウンドアレンジに与える影響などについて考察します。

授業の方法	
講義 演習・実験・実技・実習	
授業概要	
ギター・ベースについて基本的な構造や製作工程、使用する工具の取り扱いなどを学び、実際にクラフト実習で製作する作品のプランニング・設計～図面作成を行います。 ＜実務経験のある教員等による授業科目＞	
使用教材:	

後期	
到達目標	
2作目JB・PB製図の完成度 2作目JB・PBの製作工程の理解度 ジョイント角がある場合の設計方法の理解度 3作目プランニングのオリジナリティ	

評価方法	
筆記試験・実技試験・実習評価(課題評価)・小テスト・その他	

授業計画		実施内容
1	フレット割り(平均率)各スケールについて	音律の歴史について学び、十二平均律を使用したフレット割りの計算を学びます。またギター/ベースの代表的なスケールとその特徴についてもレクチャーします。
2	楽器のデザイン、セットネック/スルーネックについて	ネックテンションとヘッドテンションについて解説、ギターベースのネック接続方法のうちセットネック、スルーネックの構造と特徴を学びます。
3	楽器の細部のデザインについて	ヒール、グリッパ、ポリュートの形状など、ギター/ベースのディテールについてレクチャー、オリジナルモデルのボディ/ヘッドシェイプのデザインについて学びます。
4	代表的なメーカーの製品について①	ギターメーカーGibson社の各製品を紹介、スタンダードな機種の特徴について学びます。
5	代表的なメーカーの製品について②	ギターメーカーFender社の各製品を紹介、スタンダードな機種の特徴について学びます。
6	代表的なメーカーの製品について③	ギターメーカーPRS社、Steinberger社の各製品を紹介、スタンダードな機種の特徴について学びます。
7	代表的なメーカーの製品について④	ギターメーカーRickenbacker社、Gretsch社の各製品を紹介、スタンダードな機種の特徴について学びます。
8	代表的なメーカーの製品について⑤	ここまで学んだギターメーカー以外のその他の有名メーカーとその代表モデルについて解説します。
9	3作目のプランニング	3作目製作のセットネック/スルーネック構造、シースルーカラーを使用したオリジナルモデルのプランニングを行います。
10	3作目の製図	アングルヘッドのギター/ベースの楽器の設計について解説。ギブソン系ギターの構造を学びます。
11	3作目の製図	アーチトップの楽器の構造、アーチの量の設定方法やアーチトップ特有の設計方法について学びます。
12	3作目の製図	3作目に製作する作品の工程に基き、実際に設計と製図を行います。
13	3作目の製図	前回に引き続き、3作目に製作する作品の工程に基き、実際に設計と製図を行います。
14	後期試験	後期「クラフト講義」にて学んだ知識を筆記試験形式で確認し、理解を深めます。
15	3作目(セットネック/スルーネック)の製作工程	3作目セットネック/スルーネックのネック製作における具体的な工程について解説、製作準備を行います。

授業科目		授業時数
リペア実習		248
学年	学科	専攻
1	楽器ビジネス学科	ギタークラフト専攻
担当講師(プロフィール)		
榎本 卓司 リペアマンとして信頼される実力を養うために様々な楽器の現状の見極め方や留意点等を長い現場経験をもとに指導してくれる。		
前期		
到達目標		
切削加工技術 / 楽器調整技術 楽器の取り扱い / 作業スピード 独自の工夫、応用力		
評価方法		
筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他		
授業計画		
授業項目	実施内容	
1	年間の授業ガイダンス	
2	ネック枕、各種パッド製作①	
3	ネック枕、各種パッド製作②	
4	ネック枕、各種パッド製作③	
5	リペアー用ギター調整、分解、組み立て①	
6	リペアー用ギター調整、分解、組み立て②	
7	リペアー用ギター調整、分解、組み立て③	
8	ナット交換①	
9	ナット交換②	
10	ナット交換③	
11	ナット交換④	
12	フレット摺り合わせ①	
13	フレット摺り合わせ②	
14	フレット摺り合わせ③	
15	フレット摺り合わせ④	
16	前期試験	

授業の方法	
講義・演習・実験・実技・ 実習	
授業概要	
エレキからアコースティックまで、さまざまなギター・ベースの修理・調整を習得する授業です。作業を効率化するための工具製作や、基本的なリペアをより発展させた応用技術も扱います。 ＜実務経験のある教員等による授業科目＞	
使用教材:	
後期	
到達目標	
切削加工技術 / 楽器調整技術 楽器の取り扱い / 作業スピード 独自の工夫、応用力	
評価方法	
筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他	
授業計画	
授業項目	実施内容
1	裏パネル製作①
2	裏パネル製作②
3	ピックガード製作①
4	ピックガード製作②
5	ピックガード製作③
6	フレット交換①
7	フレット交換②
8	フレット交換③
9	フレット交換④
10	フレット交換④
11	ストラトキャスター組み込み①
12	ストラトキャスター組み込み②
13	ストラトキャスター組み込み③
14	後期試験
15	ストラトキャスター組み込み④